

みどりの丘

祝 二本松市立新殿小学校 統合50周年

文責 二本松市立新殿小学校長 高松宏光

新殿小の【伝統】を引き継いで

7日(金)【鼓笛移杖式】が行われました。この式は、単に楽器の引き継ぎというだけではなく、【伝統】を引き継ぐという重要な意味合いがあります。子どもたちは、このことをしっかり意識して、当日までの練習を積み重ねてきました。

10日(月)には、【6年生を送る会】が行われした。これまで、みんなのために頑張ってくれた6年生との思い出をつくるために、「ジャンケンゲーム」や6年生に関する「クイズ」などを楽しみました。新たなリーダーとなる5年生が中心となり、企画・準備から当日の進行まで行いました。

会の終わりに、6年生の代表から「みなさんも頑張ってください！僕たちも中学校で頑張ります!!」とバトンを引き継ぐ言葉を受け取りました。



【全校生でのジャンケンゲーム】



【6年生に関するクイズ大会】



【縦割り班毎に活動】



【6年生から歌のプレゼント】



【6年生から雑巾のプレゼント】



【在校生から色紙のプレゼント】

一年間の学びの姿

7日(金)今年度最後の授業参観が行われました。個人、グループの違いはありましたが、全ての学級が、一年間の学びのまとめを発表形式で伝える内容でした。一人一人に時間を保障し、表現する姿をお見せできるのは、少人数の学校の良さです。4月の頃の子どもたちの姿を思い返すと、「読む力」「まとめる力」「伝える力」など、大きな成長を感じ取れる時間になったのではないかと思います。



【低学年は一年間の思い出の発表】



【中学年は探究学習のまとめを発表】



【高学年は成長と感謝の発表】

読み聞かせ会

10日(月)図書館ボランティアの皆さんによる【全校読み聞かせ】が行われました。「ブラックシアター」によるピーターパンの話からはじまり、大人気の「マジックショー」「大型絵本の読み聞かせ」、最後にはオリジナルのストーリーも盛り込んだ「人形劇:大きなカブ」と続けました。子どもたちの表情を見て



いると、真剣なまなざしで耳を傾ける姿や声をだして笑う姿が見られ、そこからも内容の素晴らしさが伝わってきました。

ボランティアの皆さんの活動は、子どもたちの健やかな心の成長に大きく寄与しています。当日はもちろん、本の選定から何度も練習を重ねてきた準備期間まで、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



にほんまつフィールドワーク

14日(金)二本松市内を巡る「にほんまつフィールドワーク」を実施しました。二本松駅周辺を散策する計画を、縦割り班毎に立てました。一人500円ずつ配当されたお金の使い方を考えながら、実際に買い物をする活動も盛り込まれていました。交通ルールをはじめ、多くの体験的な学びがある活動です。

今回の活動は、5年生のリーダーとしてのデビューでもありました。6年生は、全体を見守るサポート役に徹しました。1年生から6年生までがしっかり協力し、怪我なく楽しい一日を過ごすことができました。年度末に、また一つよい思い出ができたかと思います。

